

	住所	1月1日現在	長与町		
	フリガナ氏名			生年月日	
				明大昭和令年 月 日	
	個人番号			電話	
	世帯主			世帯主の続柄	職業

1収入金額等	事業	営業等	ア		円
	農	業	イ		
	不動産		ウ		
	利子		エ		
	配当		オ		
	給与		カ		
	雑	公的年金等	キ		
		業務	ク		
		その他	ケ		
	総合譲渡	短期	コ		
一	長期	サ			
2所得金額	事業	営業等	①		
	農	業	②		
	不動産		③		
	利子		④		
	配当		⑤		
	給与		⑥		
	雑	公的年金等	⑦		
		業務	⑧		
		その他	⑨		
	合計	(⑦+⑧+⑨)	⑩		
	総合譲渡・一時		⑪		
	合計		⑫		
4所得から差し引かれる金額	社会保険料控除		⑬		
	小規模企業共済等掛金控除		⑭		
	生命保険料控除		⑮		
	地震保険料控除		⑯		
	寡婦・ひとり親控除	⑰～⑱			
	勤労学生控除	⑲～⑳			
	配偶者控除	㉑			
	配偶者特別控除	㉒			
	扶養控除	㉓			
	特定親族特別控除	㉔			
基礎控除	㉕	430,000			
雑損控除	㉖				
医療費控除	区分	㉗			
合計		㉘			

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬社会保険料控除	社会保険の種類		支払った保険料			
	国保・介護・後期					
	国民年金・()					
合計						
⑮生命保険料控除	新生命保険料の計		旧生命保険料の計			
	新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計			
	介護医療保険料の計					
⑯地震保険料控除	地震保険料の計		旧長期損害保険料の計			
⑰ ☐ 寡婦控除 ☐ 死別 ☐ 離婚 ☐ 生死不明 ☐ 未帰還						
⑱ ☐ ひとり親控除						
⑲ ☐ 勤労学生控除 (学校名)						
⑳障害者控除	フリガナ			障害の程度	☐ 身体 ☐ 精神	級度
	1 氏名					
	個人番号					
2 氏名	フリガナ			障害の程度	☐ 身体 ☐ 精神	級度
	個人番号					
	個人番号					
⑳～㉒ 配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者		配偶者	フリガナ	生年月日	明・大・昭・平・令	円
		氏名			配偶者の合計所得金額	
		個人番号			☐ 同一生計配偶者 (控除対象配偶者を除く。)	
㉓～㉔ 扶養控除・特定親族特別控除	1 フリガナ	生年月日	明・大・昭・平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄特親
	1 氏名	生年月日	明・大・昭・平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄特親
	個人番号			控除額 万円		
	2 フリガナ	生年月日	明・大・昭・平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄特親
	2 氏名	生年月日	明・大・昭・平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄特親
	個人番号			控除額 万円		
	3 フリガナ	生年月日	明・大・昭・平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄特親
	3 氏名	生年月日	明・大・昭・平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄特親
	個人番号			控除額 万円		

当該親族等が特定親族である場合は、「特親」欄に○を記入してください。

16歳未満の扶養親族(控除対象外)	1 フリガナ	生年月日	平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄
	1 氏名	生年月日	平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄
	個人番号					
	2 フリガナ	生年月日	平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄
	2 氏名	生年月日	平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄
	個人番号					
	3 フリガナ	生年月日	平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄
	3 氏名	生年月日	平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄
	個人番号					
別居の扶養親族等がいる場合には、裏面「13」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。		扶養控除額の合計		万円		

㉖雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
	損害金額	保険金などで補填される金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額
㉗医療費控除	支払った医療費	保険金などで補填される金額	

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記入してください。

5 給与・公的年金に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の町民税・県民税の納税方法

☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

分離課税に係る所得等のある方は、「市町村民税・道府県民税申告書(分離課税等用)」をあわせて提出してください。

(注)裏面にも記入する欄がありますので注意してください。(所得のない方は裏面へ記入してください。)

6 給与所得の内訳
(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日	給 与	勤務 日数	月 収
1		円		円
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
賞 与 等		円		
合 計				
勤務先所在地				
勤務先名				
電話番号				

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得 の種類	支払者の名称	支払確定年月	収入金額	必要経費
		・	円	円
		・		
		・		
		・		
			国外株式等に係る 外国所得税額	

9 雑所得（公的年金等以外）に関する事項

種 目	支払者の名称	収 入 金 額	必 要 経 費
		円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収 入 金 額	必 要 経 費	差 引 金 額 (収入金額－必要経費)	特 別 控 除 額	所 得 金 額 (差引金額－特別控除額)
総合譲渡	短 期	円	円	円	円	イ 円
	長 期					ロ
一 時						ハ
				ニ 合計 イ＋[(ロ＋ハ)×1/2]		

右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右のニの金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。

11 事業専従者に関する事項

フリガ		続柄		生年月日	明・大・昭・平・令 ・	専従者給与 (控除) 額	円
1 氏名							
個人 番号					従事月数		
フリガ		続柄		生年月日	明・大・昭・平・令 ・	専従者給与 (控除) 額	円
2 氏名							
個人 番号					従事月数		
フリガ		続柄		生年月日	明・大・昭・平・令 ・	専従者給与 (控除) 額	円
3 氏名							
個人 番号					従事月数		
所得税における青色申告の承認の有無				承認あり・承認なし	合計額		

12 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村分 (特例控除対象)	円
住所地の共同募金会、日本赤十字社、都道府県、 市区町村分(特例控除対象以外)	
条例指定分	都道府県
	市区町村

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。別途「寄附金受領証明書」等を添付してください。

13 別居の扶養親族等に関する事項

フリガ		配偶者		住所	国外	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上
1 氏名					居住	☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万以上の支払
フリガ		配偶者		住所	国外	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上
2 氏名					居住	☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万以上の支払

14 所得金額調整控除に関する事項

フリガ		続柄		生年月日	明・大・昭 平・令	特別障害者に 該当する場合	級 度	別居の場合 の住所
氏名								
個人 番号								

15 事業税に関する事項

非課税所得など	所得金額	円
損益通算の特例 適用前の不動産所得		円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	損失額、被災損失額(白) 円
前年中の開(廃)業	開始・廃止	月 日
☐ 他 都 道 府 県 の 事 務 所 等		

16 その他の参考事項（前年中に所得のなかった方等は、下の欄へ記入してください。）

1.学生の場合(学年は令和8年1月1日現在で記入) 学校名 学校 学部 年	4.傷病手当、遺族年金、障害年金等を受給していた。 受給先 年間受給額 円
2.下記の者から扶養、援助を受けていた。 住所	5.雇用保険を受給していた。 年間受給額 円
氏名 あなたとの 続 柄	6.病気などのその他の理由（くわしく記入してください。）
3. 年 月 日から 年 月 日まで 生活保護法による生活援助を受けていた。	